

21

ひのえまたむら

檜 枝 岐 村

コード番号

0 7 3 6 4 4

類 型

I - 2

村 章



所 在 地

〒967－0525
南会津郡檜枝岐村字下ノ原880番地

所在地標高

海拔 939.00m

T E L

0241－75－2311

F A X

0241－75－2460

U R L

https://www.vill.hinoemata.lg.jp

キャッチフレーズ

尾瀬のある郷「檜枝岐」

村 花

村 木

村 鳥

花

木

鳥

水芭蕉

ヒノキ

コマドリ

区 分

氏 名(ふりがな)

任期満了日

報酬(月額)

村 長

ひらののぶゆき 平野信之

令和9年5月28日

728.0千円

議 長

はしひろ ひこ 星浩彦

令和9年5月28日

291.0千円

副 議 長

あだちまさ ひこ 安達正彦

令和9年5月28日

225.0千円

村 の 概 要

(自 然 条 件)
福島県の西南端に位置し、東は栃木県、南は群馬県、西は新潟県に接し、東北最高峰の燧ヶ岳等2,000m級の山に囲まれ、村中心部の標高は939m、面積の98％が山林という峡谷型山村で、平均気温9℃、平均積雪が2m近い県下有数の豪雪地帯である。

(産 業・経 済)
檜枝岐村は、観光業が主たる産業で、村民の多くが旅館、民宿、キャンプ場、山小屋を経営している。村営の施設としては宿泊施設のほか温泉施設、養魚施設、そば加工施設、まいたけ生産施設、自然水加工施設などを整備し、新しい特産品づくりも進めている。

(観 光・文 化)
尾瀬国立公園を始め豊かな自然に恵まれ、H23年ミニ尾瀬公園内に「尾瀬書美術館」が併設された。村内には六地藏、板倉、橋場のばんばなどの歴史遺産と文化財が残っている。8月初めにスキー場で「真夏の雪まつり」また10月末からは各宿泊施設などで「新そば」が振舞われる。

(伝統行事・伝統芸能)
檜枝岐歌舞伎は江戸時代から村民の手によって受け継がれてきた伝統芸能で、県の無形文化財に指定されている。毎年5月12日と8月18日に奉納歌舞伎として、9月第1土曜日に観光歌舞伎として上演され、多くの観光客を魅了している。H24年には、歌舞伎伝承館が整備され檜枝岐歌舞伎の歴史を学ぶことができる。

(特 産 品)
裁ちそば、はっとう、ばんでいもち、山人料理、山菜、岩魚、きのこ、蜂蜜、曲物、杓子、はんぞう、えじっこ、尾瀬の自然水、岩魚みそ、その他木工加工品

R 7 年 度 重 点 事 業

(震災以外)○ひのえまた総合公園整備事業110百万円
〃 ○移住・定住促進事業75 〃
〃 ○村内街路灯整備事業71 〃
〃 ○温泉監視システム更新事業52 〃
〃 ○社会福祉センターレバー更新事業31 〃

主な地域開発区域指定状況

辺 地 過 疎 準過疎 山 村 豪 雪
特 豪 農 産 特 農 原 発

区 分

人 口

うち15歳未満人口

うち65歳以上高齢者人口

世 帯 数

うち高齢者単身世帯数

面 積

H 17 年 調

706人

108人

199人

246世帯

25世帯

390.46km

H 22 年 調

636人

81人

213人

221世帯

20世帯

人口密度

H 27 年 調

615人

75人

201人

257世帯

23世帯

1人/km

R 2 年 調

504人

58人

194人

228世帯

25世帯

R 6.1.1 住 基

503人

63人

193人

201世帯

高齢化率

38.37%
県下26位

産 業 別 就業人口 (R2年国調)

第1次産業 (2.0%) 6人

第2次産業 (4.4%) 13人

第3次産業 (93.5%) 274人

一人当り分所配得 (R3年)

3,109千円
県下13位

有権者数 R7.3.1

男

214人

女

202人

計

416人

議 員

(旧)法定上限 12人
現員 8人

任期 令和9年5月28日

条例定数 8人

衆議院議員選挙区 第 3 区

村 の 沿 革

総 合 計 画 等 の 策 定 状 況

名 称 第5次檜枝岐村振興計画

策 定 年 月 日 令和7年3月31日

計 画 期 間 令和7年度から令和16年度まで

組 織 機 構

村 長

副 村 長

総 務 課

住 民 課

観 光 課

産 業 建 設 課

温泉・特産事業所

観光施設事業所

会計管理者

出 納 室

一 部 事 務 組 合 等 へ の 加 入 状 況

南会津地方広域市町村圏組合

職 員 数

一 般 行 政 職 員 32人
教 育 職 員 0人

技能労務職員 10人
そ の 他 2人
〔企業職員、税務職員、福祉職員・看護・保健職員等のほか、1年を超えて勤務する定数外職員を含む。〕

条例定数 45人

R 3

R 4

R 5

R 6

職 員 総 数

46人

45人

42人

44人

ひのえまたむら

檜 枝 岐 村

21

財政(普通会計)											
(1) 決算											
区 分	歳 入	歳 出	形 式 収 支	実 質 収 支	実質単年度収支	積立金現在高	うち 財政調整基金	地方債現在高	翌年度以降債務 負担行為残高		
R 3 決算	2,242,329	2,133,723	108,606	100,966	58,328	4,962,906	1,164,711	3,199,871	0		
R 4 決算	2,066,120	1,974,467	91,653	91,083	▲ 14,463	5,004,093	1,140,977	2,962,618	0		
R 5 決算	2,187,530	2,088,827	98,703	85,271	▲ 19,136	5,013,759	1,125,668	2,843,832	0		
(2) 指 標 () は類似団体											
区 分	標準財政規模	財政力指数	経常収支比率	健全化判断比率				資金不足比率			
				実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率	比率	備考(事業名等)		
R 3 決算	(2,074,475) 1,170,120	(0.23) 0.32	(79.7) 88.6	—	—	(6.6) 1.8	—				
R 4 決算	(1,973,367) 1,161,059	(0.22) 0.29	(82.9) 89.9	—	—	(6.8) 2.5	—				
R 5 決算	(1,893,766) 1,157,210	(0.19) 0.27	(85.4) 91.8	—	—	(7.3) 3.5	—				
(3) 主 な 歳 入 () は構成比											
区 分	地 方 税	地 方 交 付 税	国 庫 支 出 金	県 支 出 金	地 方 債	そ の 他	計				
R 3 決算	(18.3) 409,433	(36.6) 821,500	(2.7) 59,954	(10.2) 228,141	(10.3) 231,882	(21.9) 491,419	(100.0) 2,242,329				
R 4 決算	(20.4) 422,328	(41.0) 846,769	(2.3) 48,540	(4.8) 98,220	(5.4) 110,594	(26.1) 539,669	(100.0) 2,066,120				
R 5 決算	(18.9) 413,485	(39.7) 868,547	(1.5) 33,461	(6.5) 141,385	(9.4) 206,093	(24.0) 524,559	(100.0) 2,187,530				
(4) 主 な 歳 出 () は構成比											
区 分	人 件 費	物 件 費	補 助 費 等	扶 助 費	公 債 費	普通建設事業費	そ の 他	計			
R 3 決算	(23.3) 496,391	(15.9) 339,873	(10.5) 224,202	(1.1) 23,190	(15.9) 339,340	(17.8) 379,923	(15.5) 330,804	(100.0) 2,133,723			
R 4 決算	(24.7) 488,542	(18.0) 355,086	(11.0) 216,356	(0.7) 14,111	(18.2) 358,577	(8.8) 174,482	(18.6) 367,313	(100.0) 1,974,467			
R 5 決算	(23.3) 486,885	(15.4) 321,099	(12.4) 258,284	(0.8) 17,634	(16.0) 334,977	(14.6) 304,804	(17.5) 365,144	(100.0) 2,088,827			
(5) 税 の 徴 収 率 (国民健康保険税除く)											
R 5 決算	現 年 課税分	滞 納 繰越分	計	現年課税分のうち		R 4 決算	現 年 課税分	滞 納 繰越分	計	現年課税分のうち	
				市(町村)民税	固定資産税					市(町村)民税	固定資産税
	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0		100.0	—	100.0	100.0	100.0
公共施設整備状況											
道 路 延 長	都市公園面積	公営住宅等	幼 稚 園 (認定こども園)	小 学 校	中 学 校	義務教育学校	高 等 学 校	短大・大学	老人ホーム		
33,761m	0㎡	36戸	(一園) (二 人)	1校 31人	1校 15人	一 校 一 人	一 校 一 人	一 校 一 人	一 所		
公 民 館	集 会 施 設	診 療 所	病 院	道路改良率	道路舗装率	永久橋比率	上水道普及率	下水道普及率			
1館	6所 787㎡	1所 0床	0院 0床	43.9%	25.9%	74.1%	100.0%	96.8%			
公 営 企 業 (R 5 決算) () は法適用企業にあっては経常損益、法非適用企業は実質収支 (千円)									主 な 郷 土 出 身 者		
(法 適 用) (法 非 適 用) 簡 易 水 道(995) 観 光 そ の 他(1,493) 特 環 下 水(0) 観光休養宿泊(7,635) 観 光 索 道(0)											
今 後 の 主 要 課 題							主 な 立 地 企 業				
(震災以外) ○行財政改革の推進 ○少子・高齢化対策の推進 ○観光・産業振興の推進 ○伝統文化の保存・伝承				(特色ある施策) ○村内に温泉給湯を実施 ○森の温泉館「アルザ尾瀬の郷」と2ヶ所の公衆浴場を運営							
				(姉妹都市)							